

シンフォニー

第 **51** 号
年3回発行(1月・5月・9月)

発行/医療法人社団協友会 彩の国東大宮メディカルセンター 編集/広報委員会
〒331-8577 埼玉県さいたま市北区土呂町1522 TEL.048-665-6111 FAX.048-665-6112 <https://www.shmc.jp>

「機能温存」を心がけ、小切開手術・腹腔鏡手術を積極的に
行って参りました。
手術は治療の選択肢のひとつですが、患者さんの体に大き
な負担をかけることから、できるだけその負担を減らしなが
ら、かつ手術精度を高めることが求められます。その理念を

ダビンチ **100** 症例達成!

おかげさまで

特集

Feature Articles



泌尿器科 部長
佐藤 克彦

追求する上で最も革新的といえる機器が内視鏡支援ロボ
ット、通称『ダビンチ』です。ダビンチは、低侵襲技術を用い
て複雑な手術を可能にするために開発されました。

高画質で遠近感を伴う3Dハイビジョンシステム画像の下、
10倍の拡大視野で、人間の手の動きを正確に再現する関節を
備えた器具(鉗子)を使用し、精緻な手術を行うことができ
ます。当院では、その内視鏡支援ロボットの第4世代とな
る、ダビンチXを2021年4月より導入し、泌尿器科医、
麻酔科医、手術室看護師、臨床工学技士がチーム一丸となっ
てロボット手術を行っています。その結果、この1年大きな
事故無く順調に稼働できています。

現在術者3名で手術を行っており、今年4月に100症
例を達成しました。術式の内訳としては、4月より導入
した前立腺全摘54例、6月より導入した骨盤臓器脱に対する
仙骨固定術32例、8月より導入した腎悪性腫瘍に対する部
分切除術12例、2022年4月より新たに保険適応となった
腎摘除術2例となっております。

今後は、膀胱全摘、腎尿管移行部狭窄症に対する腎盂形
成術および副腎摘除も随時導入していく予定です。

われわれは、これまで培った知識・技術に加えダビンチX
という新しい機器を駆使し、手術を受けられた患者さんから
彩の国東大宮メ

ディカルセンター
で手術を受けて良
かったと感じてい
ただけるように引
き続き努力して参
ります。



内視鏡支援
ロボット

ダビンチX



新入職医師のご紹介

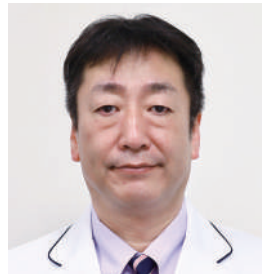


形成外科

診療疾患(得意な疾患や手術)

- 外傷、難治性潰瘍、悪性腫瘍切除後の遊離皮弁移植による再建術
- 皮膚悪性腫瘍の切除および皮弁による再建
- 熱傷治療

部長 **山本有祐** やまもと ゆうすけ



上尾中央総合病院
において再建外科、微
小血管外科、肝動脈再
建、熱傷治療、皮膚腫
瘍外科などを専門に
しております。腋臭
症、陳旧性鼻骨骨折の

骨切り術、自家軟骨移植による隆鼻術、眼瞼下垂、
顔面神経の再建術、ヒアスによるケロイド、外傷性
耳垂裂、陥没乳頭、刺青除去術、あざの切除、外傷
手術あとの瘢痕形成術、リジエネラによる潰瘍、癒
痕治療などにも取り組んでいきたいと存じます。
宜しくお願いたします。

外科

診療疾患(得意な疾患や手術)

- 消化器疾患、内視鏡治療

石川英樹 いしかわ ひでき

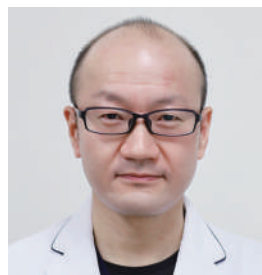
がん専門病院や大学病院で消化器外科疾患の
診療に従事してきました。これまでの経験をいか
して、よりよい医療を提供できるように頑張りたい
と思っています。どうぞよろしくお願いたします。

循環器内科

診療疾患(得意な疾患や手術)

- 急性心筋梗塞、狭心症、閉塞性動脈硬化症、心不全、生活習
慣病、循環器疾患全般

川俣哲也 かわまた てつや



急性期病院で急性心筋梗塞や
狭心症の診療を中心に循環器疾
患全般に対して診療を行ってきま
した。心筋梗塞の急性期・慢性期の
治療や狭心症の治療とともに、動
脈硬化の原因となる、生活習慣病
(高血圧症や糖尿病、脂質異常症
などの)管理も近隣の先生達と協力し、再発の予防を行って
きます。地域の方々に安心して治療を受けていただけるよう
努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

消化器内科

診療疾患(得意な疾患や手術)

- 消化器疾患全般

山口巧 やまぐち たくみ

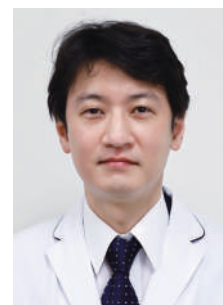


消化器病専門医の山口です。消
化器疾患を中心に内科全般を診
療しています。東北出身で四季
折々の風土に恵まれた環境の中
で育ちました。幼少期から大学ま
で水泳、スキーなどのスポーツに
励み文武両道を目指してきま
した。患者さんに寄り添った医療をモットーに診療してい
きたいと考えています。どうぞよろしくお願いたします。

耳鼻咽喉科

専攻医 **長野恵太郎**

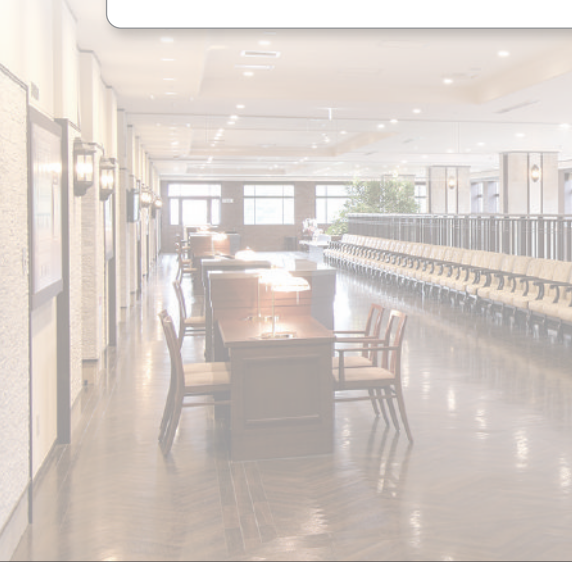
ながの けいたろう



内科

専攻医 **丹生谷究二郎**

にぶや きゅうじろう





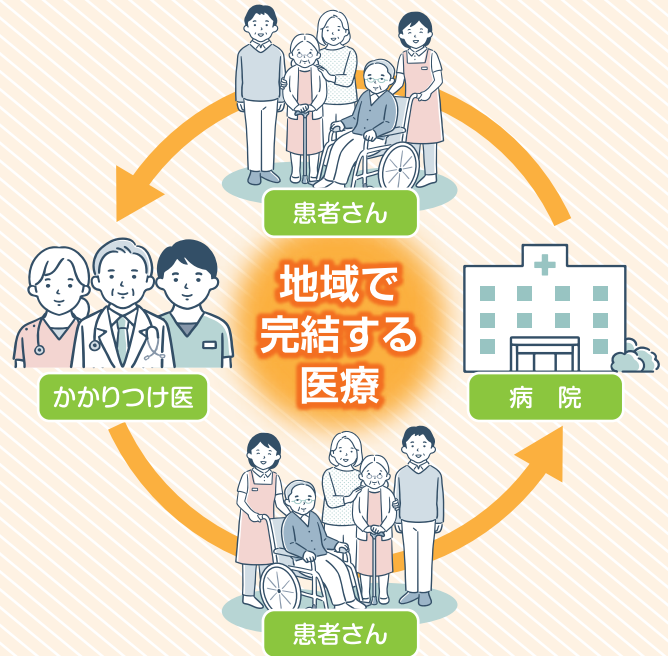
よりよい病院をめざして

地域医療支援病院として

初めに地域医療支援病院とは、1997年の医療改正によって発足した医療機関の機能区分の一つで、「患者さんに身近な地域で医療が提供されることが望ましい」といった趣旨で改定され、これに基づいた病院のことです。

地域医療支援病院として機能するためには、一定の条件を満たして都道府県知事からの承認を受けなければなりません。

整形外科
副院長
兼 診療部長
兼 総合患者支援センター長
岡田 恒作



条件の中には様々な要綱があります。

病床数が200床以上
であること

紹介患者を中心とした医療の提供を行っていること

他の医療機関に対して医療機器や病床数を提供し共同利用をしていること

地域の医療従事者に対して教育・研修の機会を提供していること

など他にも多くの条件があります。当院も地域に根差す急性期病院として、この承認を受けるべく着々と準備を進めております。

近年は診断や治療が専門化・高度化してきたため、全てを一つの病院で完結させることが難しくなっています。こうした現状を改善するためには、地域全体の医療の効率をあげ、質を向上させる必要があります。つまり急性期病院で治療を行った後は、回復期リハビリテーション病院や療養型病院への転院、退院後の投薬通院や介護施設・訪問看護ステーションの利用なども考えた地域全体で完結する医療を行う必要があります。このためには、地域の皆様にはかかりつけ医を持って頂くことをお勧めします。

当院では地域の医療機関と円滑な連携を図るため、登録医制度を行っています。登録医の先生方とは紹介時も円滑に診察ができるように情報を共有しております。まだかかりつけ医をお持ちでない方は、ご希望を伺いながら探お手伝いもしています。分かりにくい仕組みについても専門の事務職員から丁寧に説明させていただきますので、ご希望の際には担当医師・スタッフまで申しつけ下さい。

今後も一層良質な医療を提供できるような病院として頑張りたいと思いますので、宜しくお願い致します。



感染症対策のため、患者教室は当面の間、中止させていただきます。
開催日が決定次第、当院ホームページにお知らせしますので、
よろしくお願い致します。

診療実績

(2021年12月～2022年3月平均)

入院稼働率 ……93.4%
1日平均入院患者数 ……273.5人
平均在院日数 ……15.9日
1日平均外来患者数 ……540.7人
救急搬送件数 ……450件/月
手術件数 ……251件/月
紹介患者数 ……682件/月

2022年度 新入職員

初期研修医 ……7名
放射線技師 ……3名
臨床工学技士 ……3名
臨床検査技師 ……2名
管理栄養士 ……1名
薬剤師 ……2名
事務 ……8名
看護師 ……39名
理学療法士 ……3名
作業療法士 ……2名

今年度は総勢70名の新入職員が入職しました。
オリエンテーションを経て、各部署へ配属されています。
どうぞよろしくお願い致します。



交通案内図



JR

宇都宮線・湘南新宿ライン・上野東京ライン
「土呂駅」東口より 徒歩約11分

東武アーバンパークライン

「大宮公園駅」より 徒歩約9分



自動車

首都高速埼玉新都心線「さいたま見沼」ICより 約18分
東北自動車道「岩槻」ICより 約21分



医療法人社団協友会

彩の国東大宮メディカルセンター

〒331-8577 埼玉県さいたま市北区土呂町1522

TEL.048-665-6111 FAX.048-665-6112

彩の国東大宮メディカルセンター

検索